

ふるさと歴史散歩

〔第133回〕 府中町の野鳥⑨

ツグミ

先月紹介したジョウビタキと並んで、日本の冬を代表する小鳥といえば、このツグミでしょう。11月になると、繁殖地であるシベリア方面から群れで飛来し、渡来当初は山地で木の実を食べて生活しています。11月下旬になると平地へ降りてくるので、人家付近でも姿を見ることがあります。府中町でも主に11月下旬頃から特徴的な「ツリリ」という声が空から聞こえてくると、いよいよ冬が近づいてくるなど感じます。

私の自宅周辺でもよく姿を見ますが、年によって数が異なり、多い年には複数羽が庭のピラカンサの木に群がります。しかし、少ない年には全く姿を見せないことがあり、そんな年にはとても寂しい気持ちになります。原因は、繁殖地で餌が少なくしたことにより、十分な子孫を作れなかったのかもしれないといいますが、中部地方では大規模な

密猟が行われたとの噂があり、その影響で激減したのではないかとこの説もあります。春が近づいてくると、餌が木の実からミミズなどの動物食に変わり、地面に降りてしきりにつつく姿を見ることがあります。芝生の上で採餌をしていると、芝生の上が穴だらけになってしまいうこともしばしばです。ちよこちよここと小股で歩いて胸を張って立ち止まり、またちよこちよこ

と歩き出す「ツグミ歩き」がとてもかわいいです。2012年と2013年の冬は、日本であまり記録のない珍しいツグミの仲間が多く記録され、多くの野鳥愛好家が全国から出現地へ集結し

ました。そのうちのいくつかの場所には私も駆けつけましたが、どの種も「ツグミ歩き」を見せてくれました。ツグミ類の人気の高いのはこのかわいいしぐさにあると思います。この号が出ている頃にはおそらく庭先に姿を見せてくれていることでしょう。

府中町文化財保護審議会委員
佐伯 昌彦



自宅に現れたツグミ



正しいごみ出しにご協力を

府中町環境センター(八幡四丁目1-1) ☎286-3266



ごみの特別収集

午前8時30分

までにごみステーションに出してください。

12/29 (月)	普通ごみ【月・木曜日収集地区】 有価物の収集は行いません
12/30 (火)	普通ごみ【火・金曜日収集地区】 有価物の収集は行いません
1/12 (月/祝)	普通ごみ【月・木曜日収集地区】 有価物【月曜日収集地区】 (新聞・雑誌、ダンボール、衣類、ビン・缶・金属類)

※環境センターへのごみの持ち込みは受け付けていません。

環境センターへのごみの持ち込み受け付け

年始は、1月5日(月)から平常どおり業務を開始します。たいへん込み合いますので、時期をずらすなどご協力をお願いします。また、ごみステーションに出す要領で分別し、持ち込んでください。

受付時間【時間厳守】

月～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
午前9時～11時30分
午後1時～3時30分

有価物収集

再資源化のため、有価物は品目別に新聞・雑誌、ダンボール、衣類、ビン・缶・金属類の順に収集しています。すでに収集が終わっている品目は、後から出さないでください。みなさんのご協力が必要です。

庭木を剪定したら

剪定した枝は50cm以下に切り、30cm以下に束ね、小さな枝、草や葉は中身の見える袋に入れて環境センターに持ち込んでください(3束・3袋以上)。少量の場合(2束・2袋まで)は、普通ごみです。

ごみの不法投棄は、犯罪です！
不法投棄を目撃した人は、警察に通報してください。

ごみを出す時間に気をつけてください！
前日の夜や早朝に出すとカラスが見つけて荒らすことがあります。